

## 身体障害者更生会志津分会

身体障害者更生会志津分会は、志津学区における障害者の社会参加を促進し、福祉の向上を目指して活動しています。障害者が安心して暮らせるまちづくりを目標に、地域社会への啓発活動や情報発信を積極的に行ってています。また、障害者同士の協力を深めるとともに、健常者への理解を広げるための取り組みも大切にしています。

会員同士の交流と親睦を深めるため、定期的にまちづくりセンターでボッチャを楽しむほかチームで大会に出場するなど、楽しみながらの活動も展開しています。さらに、学区の社協主催の親睦会に参加し、地域や関連団体との連携を強化することで、障害者福祉を支えるネットワークを広げています。

これからも、障害者も健常者も安心して暮らせる地域社会の実現に向けて、努力を重ねてまいります。



～令和2年に発刊された「ふるさと志津の原風景」より毎回1枚の写真を取り上げて現在までの変化を振り返ります～

## 棟上げの風景



昭和30年代



昭和40年代



2024年

## 志津の今昔写真

写真は昭和30～40年代の日本家屋の棟上げ風景です。工務店が家を建てるのが中心で、大工さんが自ら木材を刻み、棟上げには親戚や近所の人々が朝から手伝いに来て、共に助け合いながら作業をしました。クレーンのない時代、一番高いところに棟を上げる作業や日本瓦を屋根に上げる作業、割竹を荒縄で編む壁下地作りなどはすべて人の力で、協力して作業を行いました。また大黒柱など柱や梁には紅柄（べにがら）を塗りました。身軽な人は屋根の上にあがるなど高所での作業も手伝いました。そして、棟上げの祝いの席では大工の棟梁を中心に、みんなで「伊勢音頭」が歌われました。

現在では注文住宅が中心で、設計図面に基づきプレカットされた材木をクレーンで吊り上げて、組み立てていきます。高所での危険な作業は、大工さんなど専門の職人さんが行い、昔のように一般人が手伝うことはなくなりました。屋根瓦や壁の素材も変わり、1年近くかかっていた建前は、今では3～4ヶ月で完成するようになりました。30年前から志津学区では住宅建設会社による地域の開発が急速に進み、多くの農地が住宅団地に変貌してきています。今も、志津まちづくりセンター周辺を始め、学区内各地で建築の音が響いています。

## 編集後記

昨年は、能登の震災という大きな災害で幕を開け、災害への危機管理の重要性を改めて感じる一年となりました。災害時には、身近なコミュニティでの共助が欠かせません。そのため、日頃から地域のつながりを深める取り組みが重要です。私たちまちづくり協議会は、この関わり合いづくりを積極的に進めるとともに、地域の皆様に必要な情報をしっかりとお届けしてまいります。（服部）

第52号  
令和7年  
1月15日  
発行

## 志津まちづくり通信

志津学区人口 14,267人 男:7,376人 女:6,891人(令和6年11月30日現在)

[ホームページ](#)



公式LINE友達追加

志津まちづくりトピックス

- [志津ふれあい広場開催報告](#)
- [センター大掃除・消防避難訓練実施報告](#)
- [まちづくりセンターのイベント開催案内](#)
- [各プロジェクトからのお知らせ](#)
- [しづ・まち・掲示板](#)
- [志津まちづくり協議会活動団体紹介リレー](#)
- [志津の今昔写真](#)

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。本年も「志津まちづくり協議会」をよろしくお願ひいたします。志津学区の人口は14,000人を超えており、学校も大規模校となっています。人口増加に対応し、私たちは地域の特性を活かした新しいまちづくりを考える時代に直面しています。その一環として、プロジェクト体制を導入し、安全安心なまちづくりと地域住民同士のコミュニティ活性化に力を入れています。また、令和7年度には第4次まちづくり計画の策定を進め、山手幹線・草津川切り下げ改修や里山保全など、地域の課題解決に向けた準備を進めます。さらに、協議会の役員体制についても検討してまいります。

住みよい、住み続けたいまちを目指して共に歩んでいきましょう。

志津まちづくり協議会 会長 奥村次一



## センター大掃除 ・消防避難訓練

12月14日(土)志津まちづくりセンターにて、センター利用団体の皆様のご協力のもと、年末の大掃除と消防避難訓練を実施しました。大掃除には、センターに遊びに来る子どもたちも参加し、本棚の整理や窓ふきと一緒に手伝ってくれました。



## まちづくりセンターのイベント開催案内

### 志津人推協・総括研修のつどい (センター人権研修と共に)

日 時：令和7年2月1日(土) 10:00～  
内 容：モデル町内会からの発表  
・総括研修  
(テーマ) 今どきの若者たちのもつ傾向とその支援策  
(講 師) 滋賀県スクールソーシャルワーカー 鈴木 秀一 先生

### センター交流会

センター利用団体の活動発表と交流の場として開催します。  
日 時：令和7年2月8日(土) 10:00～  
内 容：  
・ステージ/利用団体からの発表  
・展示/作品展示、活動発表



## 各プロジェクトからのお知らせ

### 防災プロジェクト

#### 防災本部立ち上げ訓練報告

昨年発災した能登半島地震のように、いつ、どこで起こるかわからない「地震」にどう接していくのかを考える必要があります。防災プロジェクトでは、「しくみ」の構築、「考動」の実践、「反復継続訓練」を軸に活動し、昨年11月30日、初めて「志津学区防災本部立ち上げ訓練」を実施し、各町内会との連携が不可欠であることを改めて認識して、地域住民の皆様との共働の必要性を実感しました。



### 楽座プロジェクト

#### 楽座チャレンジ・100のプロジェクト

日 時：令和7年2月1日(土) 18:30～20:30  
場 所：志津まちづくりセンター

地域でこんなことやってみたい！  
を気軽にお話しするワークショップ。  
楽しくアイデアを出し合いましょう！



### 里地里山プロジェクト

#### 里山自然学校 「マイツリーを植えてみよう&閉校式」

日 時：令和7年3月1日(土) 10:00～  
場 所：馬場町・奥村様宅  
昨年4月にスタートした活動の集大成になります。皆さんの成長した姿が見られることでしょう。



### 福祉プロジェクト

#### 健幸ひろば in ぷらっと茶屋

毎月第三火曜日 13:00～15:00  
○健康けん玉 日本けん玉協会指導員による健康けん玉  
○健康測定 草津市保健師による健康相談／血管年齢や血圧、握力など無料で測定できます  
申込み：不要



#### 認知症あんしん声掛け訓練を実施しました

令和6年10月27日(日)、上尾町内会にて実地訓練を行いました。参加者の皆さんからは「実際にやってみて今後のためになった」「思い通りにいかないところも体験でき、心構えを改めた」などのお声をいただきました。

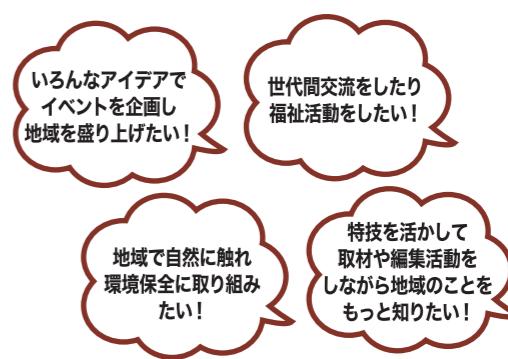


## しづ・まち・掲示板

特技や趣味を活かして一緒に「まちづくり」しませんか？

### プロジェクトメンバー大募集

志津まちづくり協議会では、地域のまちづくりを住民の手で持続可能な活動にしていくため、各種のプロジェクト体制を構築しています。少しの時間でも地域に貢献できるプロジェクト運営メンバーを募集しています。興味のある方は、志津まちづくりセンターにお問合せください。



- 現在活動中のプロジェクト
- 楽座プロジェクト
  - 安全安心プロジェクト
  - 防災プロジェクト
  - 里地里山プロジェクト
  - 福祉プロジェクト
  - 情報プロジェクト